

日本理学療法士連盟

NEWS

Vol.4

2018.4.20発行



‘理学療法士の未来’を‘政治力’と‘臨床力’で創造する

日本理学療法士連盟事務局 〒165-8906 東京都中野区江古田3-15-2 URL : <http://pt-renmei.jp/>

【日本理学療法士連盟 活動方針】

1. 理学療法士の組織代表議員を国政に送るための活動を行います。
2. 日本理学療法士協会の掲げる政策を実現するための政治活動を推進します。
3. これらを持ってして、理学療法士を始めとするリハビリテーション専門職の職域の拡大と地位の向上を図るとともに、その発展及び普及に努め、国民の健康と生活を守ります。

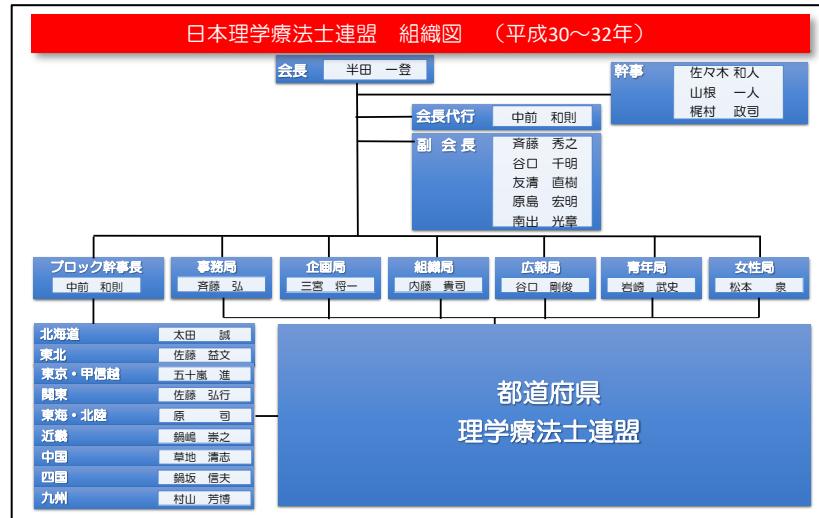
日本理学療法士連盟 「新会長」に就任して

半田 一登

この度、協会長と連盟会長を兼ねるようになりましたので所信を述べます。

日本理学療法士協会の副会長であった小川氏が参議院議員選挙で当選して、早くも約2年が経過しました。当時、10万人弱の会員で13万票強を集めた結果（歴史上例がないほど高い得票数）は政界で大きな衝撃となりました。そして小川議員の活動によって、国会議員たちの理学療法士に対する関心はより高いものになつてきました。

現場では「目の前の障がい者や高齢者のために」という思いで多くの理学療法士が日々頑張っています。一方で世の中を動かしていくときには、そのような現場の努力を国政に届ける力、いわゆる政治力も非常に重要です。ここにこそ連盟の意義があります。ご存知の通り任期6年の参議院議員は3年ごとに半数ずつ改選されます。理学療法士の仕事や生活を向上させるため、政策実現に向けてリハビリテーション政策を推進してくださる議員をしっかりと支援していく必要があります。共に頑張りましょう。



「日本理学療法士連盟 組織内候補者」 決定までの経緯が説明される！

平成30年2月24日に平成30年日本理学療法士連盟総会が東京で開催され、全国の約100名以上の代議員、連盟会員にご参加いただきました。総会では平成30年事業計画について執行部より説明され、日本理学療法士連盟新会長として半田一登氏の就任が承認されました。半田会長の就任挨拶では前日本理学療法士連盟会長の田中まさし氏が組織内候補者に推薦決定された経緯について説明されました。その後、田中まさし氏より「理学療法士及び国民のために全国を駆け巡り、皆様と意見交換をしてより良い理学療法政策を作り、それを実現できるように政治活動をする」と力強いお言葉を頂戴しました。

日本理学療法士連盟としても、田中まさし氏の政治活動を支援していくことをお伝えします。



平成30年度診療報酬改定に関する研修会

平成30年3月17日開催の「診療報酬改定に関する研修会」では、850名超のご参加をいただきありがとうございました。

今回は、厚労省、日本理学療法士協会からの講師に加えて、田中まさし先生にも診療報酬が決まるまでの過程や理学療法政策の推進などについてご講演いただきました。より良い理学療法を提供するためには、臨床力のみならず政治力も重要なことが、ご理解いただけたかと思います。

これから各地で本研修会のサテライト研修が開催されます。我々日本理学療法士連盟は協会と共に、引き続き国民の皆様に還元できるよう研鑽して参りますので、今後とも日本理学療法士連盟、都道府県理学療法士連盟活動へのご協力を宜しくお願いいたします。



田中まさし氏 全国を駆け巡る！ 都道府県連盟の精力的なご活動に感謝！

■ 理事役員会・施設代表者会議



■ 学会・研修会での講師、活動



■ 意見交換会[病院施設・養成校]



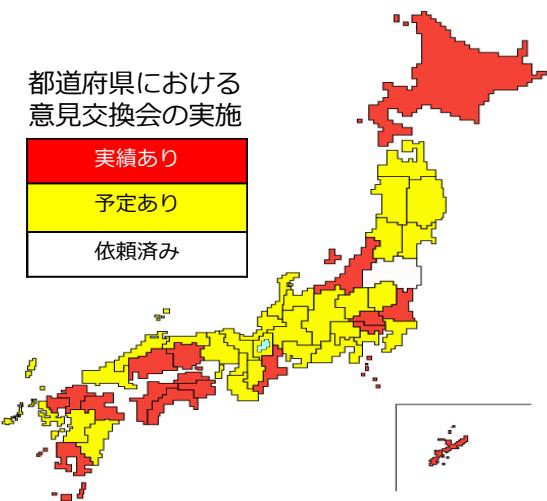
これまでの半年間で、7千名を超える方との出会いがあり、ご意見を賜りました。これからも地道に理学療法政策推進へ力を尽くして参ります。皆様、率直なご意見をくださいますようお願いいたします。



田中まさし、皆様のもとへ伺います。

都道府県における意見交換会の実施

実績あり
予定あり
依頼済み



小川かつみ氏 国政で活躍！ 「医療専門職の人財育成を考える会」

平成30年3月19日「医療専門職の人財育成を考える会」第5回勉強会を開催し、日本臨床衛生検査技師会より横地代表理事・副会長、滝野執行理事、小澤理事、篠崎事務局長、日本救急救命士協会より鈴木会長、鶴本氏にお越しいただきました。両団体から国家試験受験資格を得るために養成課程が複数存在することの弊害、人材の質や業務範囲について等、現状と課題点が挙げられました。

これまで計9団体からヒアリングを重ねてきましたが、引き続き賛同団体からのヒアリングを重ね、共通する課題点について整理するとともに、解決の糸口を模索していきたいと思います。

